

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	鶴丸 良造	電 話	483-6587
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9925		事務事業名称	配水管等維持補修事業（水道事業_収益的支出）						短縮コード	経常	9925	臨時	
予算区分	会計	63	水道事業会計_収益的支出	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	02	配水及び給水費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
管の布設後30～40年を経過し，老朽化，経年劣化等に伴う給水管・配水管の漏れが毎年300件前後も発生しており，迅速な修理で有収率・有効率の向上を図るため。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
創設時に布設した給水管・配水管が老朽化し漏水の原因になっている。また創設時以降に布設した管路も経年劣化により，漏水が発生し，今後増える傾向にある。迅速な修繕により対応すると共に，早期発見と適切な維持管理により有効率の向上と2次災害の防止に努める必要がある。						大項目（節）	03	第3節水道						
						中 項 目	01	1. 水道						
						小 項 目	03	(3)災害・環境対策の強化						
						細 項 目	01	①有効率の向上						
					実施計画の計画事業	5078	配水管等維持管理事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	給水管・配水管等の水道施設						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 自然漏水が322箇所発生しその修繕を行った。						
	※平成24年度に計画していること： 自然漏水箇所を331箇所と予想しその修繕を計画している。						
意図 （何を狙っているのか）	漏水を修繕し二次災害防止、漏水の再発を防ぎ水の有効利用が図れる。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	22年度	23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	配水管総延長	k m	650	659	661	672
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	漏水修繕件数	件	299	328	322	331
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	二次災害発生件数	件	0	0	0	0
	指標2	有効率	%	96.06	96.2	96.6	96.7
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	9925	事務事業名称	配水管等維持補修事業（水道事業_収益的支出）				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			建設課（配水管）による老朽管の更新事業が継続されていること。また、漏水の「復元性」などもあり、現状のまま継続していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			漏水を未然に防止出来るよう現状の方法で対応していく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
鉛管の更新を進めて欲しい要望がある。									

所属長コメント	管路の調査や更新工事を行い管理をしていく中で、自然漏水の発生に迅速に対応できる現行の業務体制を維持していく。								
	評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。				
☐ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									